

積極的、建設的、自由闊達に生きていくために深く広く学び、そして新しい時代を模索しましょう。(柳善一)

受験、卒業、そして新しい一年が始まる。苦勞して努力した分だけ、成長できる。何もしなければ何も得られない。さあ、学び続けよう。(大場健司)

いつもキミを支えてくれていた人たちに感謝しましょう。目を見て、自分の言葉で、感謝の気持ちを伝えましょう。今までありがとうございました。卒業おめでとう。(高寺大介)

卒業おめでとうございます！これから、やりたいこと思い切り打ち込んで、充実した学生生活を送ってください！応援しています。(富田宏美)

卒業おめでとうございます。この一年で経験したたくさんのお出来事は今後進んでいくための糧となるでしょう。そして次の目標を見つかるまでコツコツと努力を積み重ねてください。(岡本武)

卒業おめでとうございます。これから先、様々な困難がきみたちの前に立ちちはだかるでしょう。しかし、受験という大きな壁を乗り越えたいきみたちなら、必ず越えられるはずですよ。自分を信じて突き進んでください。(矢上有一)

これから進む道は人それぞれ、様々ですが、いずれにしても素敵な大人になってください。(上野真宏)

卒業おめでとう！でも、これで終わりではありません。むしろ、ここからがまた始まりです。つらいことや苦しいこともあるでしょう。でもそれ以上に楽しいことや嬉しいこともあります。これからも頑張ってください！(佐々木光介)

卒業おめでとうございます。高校という場所、高校生という時間ですが経験できないことがたくさんあります。「今」を楽しんでください。(津田慈)

祝 卒業おめでとう!!



「卒業おめでとう」です。「受験勉強をする」という道のりを乗り越えて、さらに成長すると思いますが、大人になってもまだまだ成長できるのです。これからも一生懸命頑張るよう願っています。(梅木健一)

一日も早く新たな一歩を踏み出しましょう。人生は有限なので、その澄んだ瞳で未来を見続けましょう。君たち自身が可能性そのものです。卒業おめでとうございます！(五口市浩)

「卒業おめでとう」です。これから一日一日を大切に！幸せで充実した人生になることをお祈り申し上げます。(小澤浩太)

「卒業おめでとう」です。成功者は必ず「時間」という人生最大の財産に投資しています。皆さんもぜひこれからの一瞬一瞬を大切にしてください。(村田寛之)

大変で苦しかった受験勉強。家族や友人の存在の有り難さを再認識できたと思います。この経験を忘れず、そして感謝して、次のステップも頑張ってください。卒業おめでとう！(長坂浩之)

卒業おめでとう！皆さんにはこれから次々と新しい世界、新しい出会いの機会が訪れます。そんな皆さんがうらやましい！どんどん新しいことにチャレンジし、どんどん自身の幅を広げていってください。(青木隆一)

卒業おめでとう！新しい環境での一期一会が君たちをさらに成長させてくれるでしょう。友だちや知識との出会いは大切にしてくださいね。(平野陽大)

「卒業おめでとう」です。家族やまわりの人を大切に、素直で素敵な人になってください。たまに会いに来てね。(小野桃花)

卒業おめでとう！アメリカでは卒業のことを「commencement」(新たな旅立ち)とよく言います。これから新たな環境に身を置き、様々な困難に直面すると思います。すべてを新たな一歩へのチャレンジと思い、目標に向け努力し続けてください。(服部剛史)

「卒業おめでとう」です。一緒に過ごした日々はとても楽しかったです。素敵な時間をありがとうございました。身体にだけは気を付けて、次は、新しい場所です。さらに成長した姿を見ることを心待ちにしております。(増子絢音)



卒業おめでとう。今までの人生でお世話になった方に感謝しつつ、これからの人生にエネルギーを燃やそう。(松永弘文)

長い受験勉強、本当にお疲れ様でした。今回の受験を通じてそれぞれ様々な感情を経験し、心身ともに一回りたくましくなったことと思います。受験を終えたばかりの今の気持ちと、多くの人にお世話になったことを、どうか忘れないうで。卒業おめでとう。(神山仁)

遙か長い道のりを歩き始めた君に幸せあれ！(鮎澤崇嗣)

「卒業おめでとう」です。創学舎で培った力を活かし、高校でも更なる成長をしてください。卒業しても、成長した姿を見せて創学舎に遊びに来てください。楽しみにしています！(亀高樹弥)

人事を尽くしたかい？それならばはい！ぶー！今回の結果がいずれであれ、キミは間違いなく正しい道を歩み、より高いステップに上がった。与えられた道を邁進しなさい。(澤田秀樹)

「この年のこの月この時この刹那」一杯に生きて楽しんでください。皆さんと過ごした日々はとても楽しかったです。たまに顔を見せてください。(関野光希子)

受験勉強お疲れ様でした。新たな場所での生活、勉強、友人、恋、楽しく充実した日々を過ごしてください。と信じています。街で見かけたらぜひ声をかけてください！(上田悠介)

受験という試験の門を通過した皆さん、お疲れ様。でも、いずれ君たちは気付く。通過した門とは自分自身そのものだったこと。本当は門などなかった。いや、門はどこにもある。自分の甘み、自分の弱さとの戦いが、再び始まる。(片岡秀樹)

卒業おめでとう！四月からは新しい生活が始まります。人との出会いを大切にしてください。受験で送った日々を送りましょう。受験で頑張ったことを次の生活の糧に頑張ってください。(村上静馬)

遅く成長していくみんなの姿を見ているのが、この上なく幸せでした。みんなと出会えたこと、一緒に学べたこと、一緒に泣いたり笑ったりできたこと。かけがえのない時間を過ごせたことは「有り難し」です。(櫻村公太)

これまでも、目標に向かってよく頑張ってきましたね。頑張った分だけ力となります。これからも、どんな時でも精一杯取り組んでください。そして、支えてくれた人たちに、自分を成長させてくれた機会にも感謝心を忘れず、みなさんと出会えて本当に良かったです！卒業おめでとう！(比嘉あかね)

卒業生に対し、毎年思うことは「一緒に過ごしてくれてありがとう」ということです。そのような素晴らしい君たちの門出を祝して乾杯したいと思います。みんな、グラスの用意はよろしいですか。「卒業おめでとう！乾杯！」(山崎将之)

みなさんは受験というものを通してそれぞれ自分と向き合い闘ったことと思います。この経験は実に貴重なもの。受験の結果はどうあれ、この得難い体験を忘れず、今後の人生を力強く生きていってほしいと切に願います。(高橋力)

受験には幸いにも、不幸にも結果がある。結果がでなかったら、正解ではないのか？私は「違う」と思う。正解だってわかっている答えを選ぶのではなくて、自分が選んだ答えを正解にしていく。皆さんにはそういう生き方をしてほしいです。(松尾裕史)

スマホに毎日三時間使った三年間(四年間)過ごす人と、三時間を読書や勉強にあてる人では、学力だけではなく、人としても大きな差がつくことを忘れるな。健康に留意、親に感謝、友人を大事に、学び、世の中のことを知り、自分を知り、自分になれる最高の自分になれ。(小林健輔)

卒業生へ、贈る言葉は代々

「言葉の海を泳ぐ」

なんて素敵なお表現なのだろうか！私が辞書の虜になるきっかけとなった映画『舟を編む』の一節だ。主演女優が好きだという不埒（ふらち）な理由だけで映画館に足を運んだ。地味な映画ではあるが、気づいたら想像を絶する辞書編纂の苦勞と、「言葉」が持つ魅力に魅かれていた。（辞書は新しいものが良い、というのではなく、改訂される前のものや絶版のものも高額で取引されていることもよくある。私が最近購入した絶版の英和辞書はウン万円だった。お父さん！お母さん！ご自宅にある辞書は是非とも捨てずにお子さまにお役立てください！辞書は何冊あっても無駄にはなりませんよ！）

創学舎の小学生の国語の授業では、辞書をたくさん引く。最近の小中学校では辞書をほとんど引かないという話もよく聞くが、実にもったいない。ある日の小学五年生の国語の授業で「農業」を題材とした文章を扱った。「農業」を英語で「agriculture」と言っければ、なぜ「culture」が入っているのか？そもそも小学生は「カルチャー」を知らない。そこで辞書で「カルチャー」を引いてみる。「文化」とある。でも「文化」も知らない。また辞書で「文化」を引いてみる。といったように、言葉の海を泳いでみる。行先が決まっているわけではないため、道中思わぬ発見に出くわすこともある。

「カルチャー」は「文化」以外にも「教養」という意味もある。「教養？」「文化？」「農業？」どんな関係があるのか？元々「culture(カルチュア)」という名詞は「cultivate(カルティベート)」という「耕す」という動詞から派生している。「農業」は「畑(agi)を耕すもの」であり、「人類が耕し培われたもの」が「文化」なのだろう。

「教養」も辞書で引いてみる。「知識や心の豊かさ」とある。「人の心を耕し広がるもの」が「教養」なのだろう。「農業」も「文化」も「教養」も、全て「種」を蒔けば実るわけではない。種を蒔く土

壌の「栄養分が豊富」でなければならない。「じつくり時間をかけて」育まなければならない。

「cultivate(耕し)」続けなければならない。そのたゆまぬ愛情を注いだ先に実りが待っている。しかし、その実りも一度収穫してしまえばそれまで。そのほんの一瞬の、その刹那の瞬間の実りのために、気の遠くなるような季節をまた繰り返し。何度も何度も。

私たちが日々行っている教育活動においても同じだ。知識という種を蒔いても必ず花が咲くとは限らない。種を蒔いた生徒の頭と心は栄養分をたくさん含んでいる状態か。蒔いた種に水を与え続けられるのか。成長を阻害するものを排除できるのか。たゆまずに育み続けられるのか。一瞬の実りのために継続を蓄積し、知識が実っても、何度も「cultivate」し続けなければならない。私自身、心の栄養分が不足しているなど感じたときは、心の肥料として太宰治の『正義と微笑』の一節を読み返す。

四月十七日。土曜日。（中略）

お互いに、これから、うんと勉強しよう。勉強というものは、いいものだ。代数や幾何の勉強が、学校を卒業してしまえば、もう何の役にも立たないものだと思っている人もいるようだが、大間違いだ。植物でも、動物でも、物理でも化学でも、時間のゆるす限り勉強しておかなければならぬ。日常の生活に直接役に立たないような勉強こそ、将来、君たちの人格を完成させるのだ。何も自分の知識を誇る必要はない。勉強して、それから、けろりと忘れてもいいんだ。覚えるということが大事なのではなくて、大事なものは、カルチベートされるということなんだ。カルチュアというのは、公式や単語をたくさん暗記していることでなくて、心を広く持つということなんだ。つまり、愛するという事を知ることだ。学生時代に不勉強だった人は、社会に出てからも、かならずむごいエゴイストだ。学問なんて、覚えると同時に忘れてしまってもいいものなんだ。けれども、全部忘れてしまっても、その勉強の訓練の底に一つかみの砂金

が残っているものだ。これだ。これが貴いのだ。勉強しなければいかん。そうして、その学問を、生活に無理に直接に役立てようとあせってはいかん。ゆったりと、真にカルチベートされた人間になれ！これだけだ、俺の言いたいのは。

「一つかみの砂金が残る。」「カルティベートされた人間になる。皆さんにもそうであってほしいし、私自身もそうでありたい。」

「知は力なり」とフランシス・ベーコンは言った。勉強の目標は、地位や名声を得ることでも、いばることも、誰かを言い負かすことでもない。本当の目標は、人類の未来を変えるような発明と発見にあるのだと。それが「力」だと。

「教養の役割とは、他の見方・考え方があり得ることを示すことである」とアラン・ブルームは言った。学問や学びというのは、答えを知ることではけつてなくて、先人たちの思考や研究を通して、「新しい視点」を手に入れることだ、と。

「勉強とは贅沢品だ」と、ある大学教授は言った。お金もかかる。時間もかかる。若いということとは、キミたちのポケットの中には「たくさんのお金」がたまっているということだ。勉強は「無理強いさせられる」ものでも「当たり前なこと」でもない。どうかその勉強できる贅沢を心のままに享受してほしい。どうか感謝の気持ちを忘れずに、一つかみの砂金を手に入れてほしい。

このニュースがご自宅に届くとき、受験の結果が判明していることと思う。どんな結果であっても、どうか力強く次のステップへ踏み出してほしい。ステイブ・ジョブズは言った。時間は有限であるから、何をやるかも大切であるが、何をしないかも大切である。食欲であれ、謙虚であれ。過去の出来事一つひとつの点と点が、未来において必ずつながるときが来ると。

人の生が有限であるように、人と人が関わり合いを持つ時間もまた有限である。別れの寂しさはそつと脇に置いておいて、皆さんの益々の成長と活躍を期待して、静かに筆を置きます。卒業、おめでとう。（櫻村）

公立高校			私立高校				
県立船橋	1名	東葛飾	12名	市川	1名	昭和学院秀英	1名
小金	17名	県立柏	26名	中央大学	1名	芝浦工業大学柏	9名
国立木更津高専	3名	鎌ヶ谷	7名	江戸川学園取手	4名	開智	2名
柏南	18名	成田国際	1名	専修大学松戸	20名	日本大学習志野	3名
幕張総合	3名	松戸国際	5名	明治学院	1名	駒込	7名
柏中央	13名	柏の葉	9名	江戸川女子	1名	麗澤	9名
市立習志野	2名	都立産業技術高専	1名	春日部共栄	11名	土浦日本大学	37名
我孫子	12名	流山おおたかの森	8名	流通経済大学附属柏	42名	昌平	1名
松戸六実	11名	市立松戸	1名	東洋大学附属牛久	55名	光英VERITAS	1名
柏陵	8名	市立柏	4名	二松学舎大学附属柏	26名	足立学園	4名

他

他

2024
高校
入試

合格実績